

## 事業計画書

事業名	2017 潮風杯～NUMAZU～
場所	沼津市牛臥浜
実施予定期間	平成29年 7月 1日 ～ 平成29年 8月 20日
日程	実施項目・作業項目
	<p>沼津市の素晴らしい財産である「海」を活用した街づくりをを行う為に、スタンドアップパドルサーフィン（SUP：サップ）を通して市民の皆さんや全国から参加者を集い、誰でも気軽に楽しく参加できるイベントを沼津市牛臥浜にて開催します。</p> <p>このイベントで市民の皆さんと全国からの参加者が海を通じて交流を図る事を目的とし、人と自然をテーマに沼津市の街づくりを行います。</p> <p>主な事業内容はスタンドアップパドルサーフィンの「レース」、「サップ体験会」になり、双方とも誰でもご参加頂けるようになります。</p> <p>H29年 （7月までは、実施に向けた関係団体等との調整を進行します。）</p> <p>5月 実行委員会打合せ、会議 各後援依頼、協賛依頼、市役所等への提出物 ホームページ構成検討</p> <p>6月 実行委員会打合せ、会議 レース運営会議、体験会会議、 飲食店舗応募依頼 チラシ、ポスター完成配布</p> <p>7月 実行委員会打合せ、会議 保険加入、駐車場依頼、 レース事業での備品等購入等</p> <p>8月 実行委員会打合せ、会議（最終確認等）</p> <p>潮風杯開催日 平成29年 8月20日 日曜日 開催場所 沼津市牛臥浜 時間 午前8時～午後16時</p> <p>事情内容 SUPレース、SUP体験、SUPヨガ体験 参加予定人数 60名～100名 SUPレース内容 1. 5Kmコース（初心者対象）1レース 3Kmコース（中級者対象）1レース 6Kmコース（上級者対象）1レース レース参加募集期間 6月中旬～8月初旬</p> <p>全国のSUPショップや各メーカーさんと協力し全国からの参加者を集う</p> <p>チームワイワイレース（3名で1グループ、未経験者可） SUP体験（4歳～小学4年生までは親子タンドム） SUPヨガ体験（中学生以上）</p>

事業効果	<p>海を舞台としたこの事業を行うことにより、今まで海と関わりが少なかった市民の方々に海の魅力やマリンスポーツの楽しさを知って頂く事業にしたいと思えます。</p> <p>全国のレース参加者の方々が沼津市を訪れる事により、沼津市の素晴らしさを実感して頂き、良い宣伝効果に繋がると思えます。</p> <p>市内の飲食店に出店して頂き、レース参加者、市民の皆さんが牛臥浜に多く集まることによって共存共栄出来まして、沼津の海が賑わいます。</p> <p>体験会では親子で参加する事により、親子での絆、思い出を作る事により、自然に対する考え方が養われ健全な身体と心を育むことに繋がります。</p> <p>本年度の目標集客数は、200人～300人程で年を重ねることにより、毎年100名程の集客を伸ばしたいと考えています。</p>
------	--

※評価の視点については、募集の手引きを確認してください。

公益性	<p>沼津市の素晴らしい財産である海を活用した夏のイベントであり、開催するレースでは全国へ参加募集を行い、地域に住む市民の方達と参加者との海を通じた交流を図ることを目的とし、「人」と「自然」をテーマに沼津市の街づくりに貢献したいと思えます。</p>
発展性	<p>質の高いレースの開催と同時に、SUPを用いて海上で行うヨガや体験会を企画する事で、これまで海やSUPと係わりの薄かった市民の導入を図り沼津の海という自然文化を広く認知してもらいたいと考えています。</p>
地域性	<p>他の地域に比べて沼津の牛臥浜は波が穏やかで安全であり、SUPレースを開催するには最適な場所です。</p> <p>このイベントを通して沼津で育つ子供達に「海の楽しさ」「自然の大切さ」その反面の「自然の恐さ」を学んでもらい、健全な身体と心を育むことにも繋げていきたいです。</p>
必要性	<p>沼津市はマリンスポーツを主とするイベントが少なく、この事業を行うことにより海に関心を持つ方が増え、景観や不法投棄の問題にも関心を持って貰えたらと思えます。沼津の海の沖から見る富士山はこんなにも素晴らしいのだと1人でも多くの方に知って欲しいです。</p> <p>日本SUP協会公認のレースは沼津市で初めての開催になるので「民間支援まちづくりファンド事業」への支援要請です。</p>
先導性	<p>沼津市で正式なSUPレースとなり、SUP協会、SUPメーカーと連携し全国から参加者を集めます。他県から沼津市へ訪れる事により沼津市の観光施設等への集客も見込めると思えます。レース参加者にはお弁当券を配布し、イベントに出店して頂く飲食店へ還元します。</p> <p>レースの景品として入賞者には沼津の名産品を贈呈し名産品のアピールに繋がりたいと思えます。</p>
継続性	<p>魅力的なWEBサイトと印刷広告を活用し周知を徹底的に行い、かつ日本SUP協会公認のレースとして開催する事で全国からの参加者が見込める為毎年の夏のレースとして定着させたいと考えています。</p> <p>またそれと同時に体験会、レンタルスクールを定期的に行い、SUPというマリンスポーツの普及活動も実施していきたいと考えています。</p>